

ハンガーフック型ビデオカメラ mc-mc026 取扱説明書

この度は、本製品をお買上げ頂き誠にありがとうございます。
本製品を正しく安全にご使用頂くため、この取扱説明書をよく
お読みになり内容を十分ご理解された上でご使用ください。



《注意事項》

●メーカーの都合により、説明書の内容と仕様が異なる場合がございます。 ●製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。 ●ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。 ●バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保障するものではありません。 ●プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。 ●輸入品につき、製品箱等にキズ/汚れがある場合がございます。 ●取扱の注意を誤った為に生じた製品の故障、トラブルなどは故意、過失を問わず全て当社の保証対象外です。

《使用上の注意》

●本製品を落としたりショックを与えないで下さい。 ●無理な力を加えたり鋭利な物で傷つけないで下さい。 ●本製品内部に水や、異物が入った時はまず電源を切ってご自身では分解はしないで下さい。 ●絶対に濡れた手で本体には触れないで下さい。 ●本製品は小さい為、お子様の手の届かない場所に保管して下さい。 ●本製品を電熱器、高温の発する物の近くに置かないで下さい。 ●指定されたバッテリー以外は使わないで下さい。

本製品はバッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池の特徴は、出力密度が高く、軽量、駆動時間も長いのが特徴です。しかしながら、高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保存されることをお勧めいたします。

■充電方法

- ・製品本体の電源が OFF の状態で、パソコン等と直接または、付属の USB ケーブルとパソコン等と接続(バスパワー)もしくは AC アダプター(別売)に接続し充電します。
 - ・接続後、ランプが点灯し充電を知らせます。
 - ・バッテリーが空の状態より約2~3時間を目安に充電を行ってください。
- ※本体の取り外しは「ハードウェアの安全な取り外し」を必ず行ってください。

■ご使用前に

- ・micro SD カード挿入口に micro SD カードを挿入してください。

■電源 ON/OFF

- ・電源を ON にする場合、本体の「電源スイッチ」を上へ押し、リモコンの電源 A ボタンを長押しすると青ランプが点灯後、赤ランプが点灯し機状態となります。
- ・電源を OFF にする場合、リモコンの電源 A ボタンを長押しすると青ランプが点滅し、消灯します。本体の「電源スイッチ」を下へ押しと電源が OFF になります。

■動画撮影

- ・録画を開始する場合、待機状態でリモコンの C ボタンを押すと本体の赤ランプが点滅した後、消灯し動画撮影が開始します。
- ・録画を停止する場合、撮影中にリモコンの C ボタンを押すと終了します。データは自動保存され、待機状態になります。

■動体検知録画

- ・動体検知録画をする場合、待機状態でリモコンの D ボタンを 1 回押しと青ランプと赤ランプが 4 回点滅した後、青ランプが点滅し消灯し、動体検知録画を開始します。
- ・1 分以上動くものを感知しない場合は、録画を停止し赤ランプが点灯し待機状態に戻ります。再度レンズが動くものを感知すると青ランプが一度点滅し消灯後、録画を開始します。
- ・録画を停止する場合リモコンの D ボタンを 1 回押しと赤ランプが点灯し待機状態に戻り、録画が終了します。データは自動保存され、待機状態になります。

■音声録音

- ・音声録音を開始する場合、待機状態でリモコンの B ボタンを 1 回押しと青ランプが点滅後、消灯し音声録音が開始されます。
- ・音声録音を停止する場合、リモコンの B ボタンを 1 回押しと青ランプ点滅、赤ランプが点灯し音声録音が終了します。データは自動保存され、音声録音待機状態になります。

■動画の再生や写真の再生

- ・動画を見るには、本体の電源が OFF の状態で付属の USB でパソコンに接続して下さい。本体の LED ランプの点灯し、約 15 秒~30 秒程でパソコンが自動的に製品本体を認識します。
(パソコンが本製品を認識するまで、お使いのパソコン/OS/メモリ容量によって、認識に時間がかかる場合がございます。認識するまで何もしないでお待ちください。認識しない場合は再度、接続をお試しください。)
 - ・パソコンのマイコンピュータにリムーバブルディスクとして認識され、メモリ内にアクセスすることができます。
 - ・データの保存されたフォルダを開き、データを再生します。同様に写真も閲覧ができます。
 - ・接続をはずす場合は、必ずご使用中のパソコンのタスクバーより「ハードウェアの安全な取り外し」から行ってください。
- ※録画したデータはできるだけ、パソコンへ移動し、パソコンに移動したデータを閲覧ください。(USB ケーブルのデータ転送速度の影響で動画再生時のブロックノイズや再生不可を改善できます。)
- ※パソコンのスペック等によっては、正しく再生できない場合もございます。

【生成された AVI や MOV ファイルが再生できない場合】

- ・Windows Media Player で再生する場合、コーデックが必要になる場合がございます。
- ・コーデックのインストールにつきましては、他社のアプリケーション等のインストールを伴いますので、本製品サポートの対象

外となりますが、コーデック情報サイト等、コーデックパックを無料で配布しているサイトがございます。

なお、以下の無料プレイヤーで再生することにより、一般的に再生が可能となります。

- GOM Player(無料・推奨) : <http://gomplayer.jp/>
- Quick Time(無料) : <http://www.apple.com/jp/quicktime/download/>

■タイムスタンプ(動画・写真への日付・時間の設定)

例)2014-02-28 20時00分00秒 に設定する場合

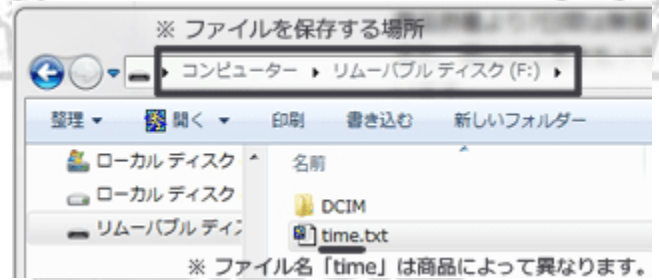
・下記のようにメモ帳でテキストを作成し、ファイル名を「time」として任意の場所へ保存します。

2014.02.28 20.00.00 (すべて半角で入力、年、月、時、分、秒の間にコンマ「.」、日付と時間の間は半角スペースを入力)

・認識されたリムーバブルディスクを開き、ドライブの最上位に作成した「time.txt」をコピーします。

・本体をパソコンから取り外すと自動的に電源がOFFになります。再度電源ONにすることで設定が完了します。

・正常に設定が完了するとセットした「time.txt」はリムーバブルディスクから自動的に消去されます。



■小型カメラ製品全般についてのトラブルシューティング

製品トラブルと思われる場合、正しい原因を特定するため複数台のパソコンがある場合は他のパソコンでも同様な事象が発生するかご確認ください。

お客様ご利用のパソコンスペックやハードウェア環境等が原因となっている場合もございます。

1. パソコンが製品本体を認識しない場合は？

- ・本体の電源OFFの状態ではパソコンを接続を行ってください。
- ・また誤った操作を行ってしまった場合、一度リセットを行い、再度接続を行ってください。
- ・パソコンにUSBハブや延長コードを経由して接続している場合、ドライブを認識できない場合がございます。直接パソコンのUSBポートへ接続ください。
- ・お客様がご使用されているパソコンのUSBポートのドライバの状態等により認識できない場合がございます。他のUSBポートでもお試しください。
- ・本製品は専用USBケーブルを使用しております。付属のUSBケーブルであるかご確認ください。
- ・USBケーブルは、USBポートの根元まで深くしっかり差し込んでください。
- ・古いパソコンをお使いの場合はUSBドライバをインストールされていない可能性がございます。
- ・パソコンとの相性の問題で稀に認識しない場合がございますので、別のパソコンでも認識するかお試しください。

2. OSからエラーメッセージが出る。(製品本体のLEDランプは点灯)

【エラー内容】

- ・不明なデバイス:このデバイスは正しく構成されていません。
パソコンから取り外し、製品本体をリセットします。再度接続をお試しください。
- ・I/Oデバイスエラーと表示される。
お客様のパソコン環境に問題があると考えられます。お使いのパソコンのデバイスマネージャーでドライバのインストール等に問題がないかご確認ください。

3. 製品本体とパソコンを接続しても充電や認識ができない。(製品本体のLEDランプは消灯)

【接触不良・ケーブル不良】

- ・本製品は、付属の専用USBケーブルで電源供給を行ってください。
- ・ケーブルと製品本体の接続部分を確認してください。製品基盤との接触の関係もあります。何度か抜き差しをして改善できない場合は、販売店までご連絡ください。
- ・USBで充電できるタイプとACアダプターで充電できるタイプがあります。ACアダプターで充電できない場合はUSBでの充電をお試しください。

4. SDカード、microSDカードが挿入できない。

- ・挿入の際はmicroSDカードの向きと差込口を必ずご確認ください。向きが間違っている場合は奥まで挿入できません。向きが正しい場合はカチッと奥まで挿入されます。

※microSDカードの誤った挿入は、カードの破損等の原因となります。また、保障対象外ですので、ご注意ください。

5. ランプが点灯しない。

- ・十分に充電はしましたか？フル充電されていない可能性があります。フル充電している場合、リセットを行って再度お試しください。

※リセット方法は説明書に記載されています。

6. ランプが点灯後、消灯し操作ができない。

- ・microSDカードがしっかり挿入されていない可能性があります。奥まで挿入されているか再度ご確認ください。

7. 撮影ができない。

- ・メモリの空き容量は十分ありますか？メモリの空き容量が無い場合は撮影できません。メモリの空き容量は十分確保した上で撮影して下さい。

8. 撮影したファイルが再生できない。

- ・製品本体内のファイルを再生した場合、USBケーブルのデータ転送速度の影響で、再生できない場合があります。パソコンにファイルを移動し、パソコン上のファイルを再生してください。

・Windows Media Player で再生できない。Windows Media Player で再生する場合、コーデックが必要になる場合がございます。コーデックのインストールにつきましては、他社のアプリケーション等のインストールを伴いますので、本製品サポートの対象外となりますが、コーデック情報サイト等、コーデックパックを無料で配布しているサイトがございます。

- ・別の動画プレーヤーはお試しください。プレーヤーとの相性もあります。なお、以下の無料プレーヤーで再生することにより、一般的に再生が可能となります。

- GOM Player(無料・推奨) : <http://gomplayer.jp/>
- Quick Time(無料) : <http://www.apple.com/jp/quicktime/download/>

9. 全てを確認した上で正常に動作しない。

- ・リセットすることで大部分の問題は解決されます。

10. 動作が不安定

- ・動作が不安定、フリーズや正しい操作ができない場合はリセットをお試しください。
- ・リセット後も改善できない場合、低電圧(バッテリー残量低下)の可能性もございます。再度充電後捜査をお試しください。バッテリー残量が少ないと、一部の動作が正常に動作せず故障と思われることがあります。
- ・動作が不安定と思われた場合は、再度充電後ご使用ください。